

記者発表資料
令和元年7月9日

所 属	大垣市かがやきライフ推進部まちづくり推進課
担 当	課長：三輪 主幹：加藤 担当：林
連 絡 先	0584-47-8543

大垣市制100周年記念事業実績の概要について

1 趣 旨

昨年4月に市制100周年を迎えた本市では、記念すべき節目を、新たな未来に向かって飛躍・発展する契機とするとともに、大垣の魅力を広く情報発信し、次代へつなげるため、1年間にわたり、祝祭感あふれる記念事業を実施しました。

これら記念事業について、現時点での事業実績のまとめと成果等について概要を報告します。

2 記念事業の実績

(1) 実施期間 平成30年4月1日（日）～平成31年3月31日（日）

(2) 区分及び事業数 104事業

区 分	事業数	主な事業
① 式典・フレンドリー	6	オープニングセレモニー、フレンドリーシティ招聘、市制100周年記念式典、エンディングセレモニー
② 未来・子ども	10	ロボカップジャパンオープン2018おおがき、大西卓哉宇宙飛行士講演会、おおがき未来フェスティバル、ロボカップジュニア「大垣市長杯 大垣ノード大会」
③ 文化・スポーツ	16	水の都大相撲大垣場所、おおがきっずスポーツフェスタ、航空自衛隊「中部航空音楽隊」演奏会、朝鮮通信使ユネスコ登録記念企画展示、大垣第九演奏会
④ 地域活性化	29	3都市4城サミット、全国アニメサミットinおおがき、おおがき大パレード（全国の大垣さん大集合!!、ディズニーパレード）、出張!なんでも鑑定団in大垣、NHKのど自慢、ローカル鉄道博覧会inおおがき、
⑤ 福祉・環境	7	おおがき生き生き体操、市の昆虫・市の花木制定、三世代健康ウォーキング大会
⑥ 市民協働	30	記念料理製作、ギネス世界記録に挑戦、市民提案（17事業）、高校生提案（5事業）
⑦ P R	6	フラワーガーデン、大垣100年のあゆみ展、アニメプロモーション、市制100周年記録集作成
合計	104	

(3) 参加者数

項目	人数	備考
① イベント参加者数	約200万人	おおがき大パレード:約30万人 ほか
② 事業に携わった関係者数	約2万人	事業協カスタッフ 約1万人
計	約202万人	

(4) 企業の支援等 (100周年記念事業に支援いただいた企業および個人)

- ① 寄附金 100 (99企業及び1個人) 89,200千円
- ② 人的支援 (事業協カスタッフ) 約1万人

(5) 総予算額 (当初) 395,130千円

3 事業の効果等

(1) 経済波及効果

記念事業(イベント参加者数200万人・総事業費予算額395,130千円)について、「MICE開催による経済波及効果測定のための簡易測定モデル(観光庁提供)」により分析しました。

No.	項目	効果
1	経済波及効果	14,000百万円
2	就業効果	399,000人・日

※ MICEとは、会議(Meeting)、研修旅行(Incentive Travel)、国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字で、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称です。

※ MICE簡易測定モデルは、イベントの開催都市、参加人数等の情報を入力することで、経済波及効果を自動的に算出するものです。

(2) PRによる経済的効果

メディア等によるPR効果について広告費に換算した仮想評価額

No.	項目	広告費相当額
1	新聞(掲載社:7社 掲載回数:約200回)	37百万円
2	雑誌(掲載誌:咲楽・Wao!など 掲載回数:6回)	1百万円
3	ラジオ(CBC「レポドラいいとこどりっ」ほか)	1百万円
4	テレビ(テレビ朝日全国放送「ソノサキ」ほか)	49百万円
	計	88百万円

※ 現時点で掲載等の確認ができたもの。

(3) 各区分の主な事業から見る具体的な事業効果

区 分	
事業名 【参加者数】	事業名及び事業効果
① 式典・フレンドリー	
オープニングセレモニー 【600人】	市制記念日に合わせ、市100年のあゆみと100周年記念事業を映像で紹介し、市民の祝賀機運を高めました。
フレンドリーシティ招聘 【100人】	ユネスコ無形文化遺産登録の「大垣まつり」にフレンドリーシティの皆さんを招待し、大垣の文化を体験してもらうとともに、交流の拡大深化につなげました。
市制100周年記念式典 【800人】	本市の歩みを振り返るなど市制100周年の祝祭感を醸成するとともに、次代を担う子ども達を含め多くの市民が参加し、新たな100年に向けた飛躍の契機となりました。
エンディングセレモニー「これまでからこれからへ～NEXTおおがき・未来のつどい」 【800人】	市制100周年記念事業を振り返るとともに、これからのスタートとなる市民参加型のセレモニーを開催し、今後の市政発展、市民協働によるまちづくりの推進につなげました。
② 未来・子ども	
ロボカップジャパンオープン2018おおがき 【60,000人(3日間)】	自律移動型ロボットの世界的競技大会「ロボカップ」を開催し、最新ロボット競技の間近での観戦やロボット製作体験等により次世代の人材育成につなげました。
おおがき未来フェスティバル 【300,000人(2日間)】	最先端技術の映像上映をはじめ、子どもから大人までが楽しめる多彩な催しを実施し、全国からの来場者に「未来を創造するまち おおがき」を広くPRしました。
ロボカップジュニア「大垣市長杯大垣ノード大会」・岐阜ブロック大会 【15,000人(3日間)】	大会の開催を通じて、ロボットのまち大垣として全国に向けて情報発信し、大垣市ロボット等活用まちづくり指針の策定、「ロボフェス2019」や「ロボカップジュニア大垣ノード大会」の次年度の継続実施につなげました。
③ 文化・スポーツ	
水の都大相撲大垣場所 【3,200人】	三横綱によるそろい踏みをはじめ、19年ぶりの本市開催に会場一体が盛り上がり、祝祭感を創出しました。
大西卓也宇宙飛行士講演会 【1,000人】	宇宙の話を通じて科学への関心が生まれ、子どもたちが将来への夢や希望を持つ契機となりました。
大垣第九演奏会 【1,300人】	大垣出身のゲスト演奏者、市民合唱団及びオーケストラのハーモニーで、まちへの誇りと愛着を深めました。

区 分	
事業名 【参加者数】	事業名及び事業効果
④ 地域活性化	
おおがき大パレード（東京ディズニーリゾート35周年スペシャルパレード） 【300,000人（大パレード）】	県外からも多くの来場者があり、SNS等での発信を通じ、大垣市制100周年の祝祭感を広くPRしました。
おおがき大パレード（全国のおおがきさん大集合） 【111人】	全国規模での交流人口の増加につながるとともに、「大垣」姓の著名人を「おおがきPR大使」に任命し、今後の本市の施策に協力を得られる人脈が広がりました。
NHKのど自慢 【1,200人】	本市紹介映像を放送するとともに、出場者等によるSNS等の情報発信効果で、大垣の名を全国に広めました。
ローカル鉄道博覧会inおおがき 【70,000人（元気ハツツ市）】	ローカル鉄道会社等のPR、事業者間の交流・連携促進を図りました。
⑤ 福祉・環境	
三世代健康ウォーキング大会 【400人】	健康増進を図るイベントを通じて、赤坂地内の史跡名所を知る機会としました。
⑥ 市民協働	
ゆらぎLED照明による大垣まつり盛り上げ隊 【100人（制作体験）】	高校生の技術力や企画提案力を生かし、地元企業等と連携し、市制100周年を大いに盛り上げました。
100年ごはん上映会&ディスカッション 【300人】	食の未来や安全安心を考え直す機会になるとともに、上石津地域全体で企画運営する市民協働イベントのモデル事業になりました。
ギネス世界記録に挑戦 【3,400人】	会場が一体となり祝祭感の醸成につながるとともに、市の特産の木枘と水まんじゅうを全国にPRしました。
キッズワークエキスポinおおがき 【1,000人】	働く楽しさや社会の仕組みを体験し、子どもたちの夢や希望を育むとともに、将来大垣で活躍する人材育成につなげました。
大垣で集え！戦え！小倉百人一首競技かるた交流大会 【1,000人】	「競技かるた交流大会」の団体戦を「リレーかるた方式」で行う、大垣発の斬新な企画をはじめ、創意工夫にあふれた大会になりました。

区 分	
事業名 【参加者数】	事業名及び事業効果
フローラルセレブレーション 【800人(式典来場者)】	「第2回全国高校生花いけバトル」優勝生徒による花装飾が、市制100周年記念式典会場を華やかに彩り、祝祭感を高めました。
高校生俳句交流大会 【100人】	市内及び県外の高校生が俳句を通じたハイレベルな交流を行い、俳句文化の継承につなげました。
⑦ P R	
【おおがきの歌】	日本を代表する詩人で作詞家の谷川俊太郎氏と作曲家の谷川賢作氏親子が、市民協働により制作したおおがきの歌は、多くの市制100周年記念イベントで歌われ、幅広い世代の方に普及し、市制100周年の祝祭感の創出につなげました。本年度も、大垣駅ビル「ASTY大垣」館内、大垣市民病院で流れているほか、地域で行われるイベントや会合、学校内でも引き続き歌われています。
【アニメプロモーション】	映画館でのCM上映及びYouTubeを活用し、クールおおがきの全国的なPRにつなげました。

(4) 事業効果（総評）

- ・最先端技術の体験を通じ、次代を担う子どもたちの夢や希望を育みました。
- ・市民が主体となり、全市をあげて祝祭感を創出することで、まちの賑わいが高まり大垣の魅力を国内外に強く情報発信しました。
- ・記念事業を市民協働により実施することで、子どもから大人まで、幅広い市民が参加し、歴史・文化・地域資源を再発見し、まちへの誇りと愛着を深め、次代へとつなげました。
- ・市民をはじめ1万人の方から広くお祝いメッセージが寄せられ、市民総参加で市制100周年が盛り上がりました。

(5) 参加者の声（各イベントのアンケートやお祝いメッセージより主なものを紹介）

- ・大垣の魅力や歴史を知ることができた。
- ・過去を振り返るのも大切だが、これからの大垣を考えていくのがもっと大切。
- ・今回初めて大垣市を訪れ、愛着が深まった。
- ・企画運営する側として、記念すべき市制100周年記念事業に携われてよかった。
- ・来年度以降もイベントに参加したい。